

感染防止策チェックリスト その1

イベントの開催概要

イベント名	全日本小学生バレーボール大会千葉県大会		
開催案内等のURL (ある場合のみ記載)	http://www.csva.jp/		
出演(展)者 ・チーム等	千葉県大会出場女子32チーム		
	多数のため収まらない場合は、別途、出演(展)者一覧を公表してください。		
開催日時	令和4年6月12日(日) 8時00分~17時00分		
	複数回開催の場合は、別途、開催する日時の一覧を公表してください。		
開催会場	千葉ポートアリーナ		
会場所在地	千葉市中央区問屋町1-20		
主催者連絡先 (少なくともひとつは 記載すること)	(所在地)	千葉市中央区椿森3-6-14	
	(電話番号)	043-253-3778	
	(メールアドレス)	m1a0s2a8h1a9r5u8@docomo.ne.jp	
参加人数	1,000 人	参加人数の説明 参加人数について、説明が必要な場合は記入してください。(下記の記入例参照)	
施設の収容定員 (定員が定められていない場合は「なし」と記載)		なし	人
収容率(施設の収容定員がある場合のみ記載) ※小数点以下四捨五入		なし	%

※ 該当する項目にを入れてください。

大声のあり・なし ※留意事項参照	<input type="checkbox"/>	大声あり	<input checked="" type="checkbox"/>	大声なし
施設に収容定員が設定されていない場合は、以下の該当する項目のどちらか1つに <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。				
<input checked="" type="checkbox"/>	人と人とが触れ合わない程度の間隔を維持できる			
<input checked="" type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔が維持できる(できるだけ2m、最低1m)			

その他特記事項	チーム単位での固まった観客席の利用
---------	-------------------

参加人数の説明について【記入例】

- 主催者と参加者数を含めた人数
- 主催者(運営スタッフを含む)と参加者のいる場所が明確に分かれているため参加者のみの人数
- イベント会場に同時に滞在する最大の参加人数(1時間当たりの滞在人数の最大数)
- 1日当たりの参加者数

感染防止策チェックリスト その2

イベント開催時には、下記①～⑧の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制 （マスク着用や 大声を出さない こと）の徹底	☑	<p>【大声なしの場合】</p> <p>飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。</p> <p>※ 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に実施しないイベントは「大声あり」に該当します。そのほかの留意点は「記載上の留意事項」をご確認ください。</p>
		<p>「大声なし」に該当する場合は、「大声なし」と判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を、以下に記載してください。</p>
		<p>「千葉県小学生バレーボール連盟新型コロナ感染防止対策ガイドライン」 に沿っての対応</p>
②手洗、手指・ 施設消毒の徹底	☑	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）。
	☑	主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	☑	<p>法令等を遵守した空調設備の設置による常時換気 又は こまめな換気の徹底 （例）「1時間に2回以上、1回に5分間以上」、「室温が下がらない範囲で常時窓開け」 等</p> <p>※屋外開催は上記と同程度の換気効果と想定、必要に応じて湿度40%以上を目安に加湿も検討</p>
④来場者間の密 集回避	☑	入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。
	☑	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	☑	大声を伴わない場合には「人と人が触れ合わない間隔」、大声を伴う可能性があるイベントは「前後左右の座席との身体的距離。座席間は1席（立席の場合1m）」の確保。

⑤飲食の制限	<input checked="" type="checkbox"/>	飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	飲食中以外のマスク着用の推奨。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染リスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	飲食時の会話を控えることを呼び掛ける。
	<input checked="" type="checkbox"/>	マスクを外す時間を短くするため、食事時間はなるべく短時間とすることを呼び掛ける。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	千葉県の実情に合わせた飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。	
⑥出演（展）者等の感染対策	<input checked="" type="checkbox"/>	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演（展）・練習を控えるなど日常から出演（展）者やスタッフ等の健康管理を徹底する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演（展）者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	出演（展）者やスタッフ等と観客（参加者）がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。	
⑦参加者（観客）の把握・管理等	<input type="checkbox"/>	チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ（接触確認アプリCOCOA）等を活用した参加者の把握。	
	<input type="checkbox"/>	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。	
	<input type="checkbox"/>	チケット販売時に有症状（発熱又は風邪等の症状）の場合はキャンセルすることを周知する。	
	<input type="checkbox"/>	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。	
⑧業種別ガイドラインの遵守	<input type="checkbox"/>	①から⑦に加え、千葉県からの要請や各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守する。	
		業種別ガイドラインの名称を以下に記載 （該当する業種において策定されていない場合は「なし」と記載）	

感染防止策チェックリスト 留意事項 R4.3.17更新版

「イベント」とは、事前予約制・チケット販売・時間指定（〇時～〇時までの一定の開催時間を予定して行われる興行等）等の方式で不特定多数に向けて集客する単発の興行等（演劇、音楽コンサート、スポーツイベント等）を指します。

「イベントに該当しない行事（入学式・社内研修など）」については、チェックリストの公表などは不要ですが、チェックリストその2に記載のある各項目について、感染防止対策の参考としてください。

イベントを開催する場合は、チェックリストその1、チェックリストその2に基づき、感染対策を主催者が自己チェックし、ホームページやSNS、会場への掲示等によりイベントが終了するまで公表し、イベント終了から1年間保管してください。

なお、感染防止安全計画を提出し、県に確認を受けた場合は、チェックリストを作成・公表する必要はありません。

クラスターの発生、感染防止策の不徹底等、問題が発生した場合は、主催者は直ちに「結果報告書」を千葉県に提出してください。

イベントの開催制限については、以下の表を参照してください。（5,000人超かつ収容率50%を超えるイベントを開催する場合は、千葉県に「感染防止安全計画」を提出し、確認を受ける必要があります）

収容率・人数上限等の目安等（3月22日以降に開催するイベント）

○ 施設の収容定員がある場合

	施設の収容定員		
	5,000人以下	5,000人超～10,000人以下	10,000人超
大声なし	収容定員まで	5,000人まで	収容定員の50%まで
		「感染防止安全計画」を策定した場合は収容定員まで	
大声あり		収容定員の50%まで	

○ 施設の収容定員がない場合

	人と人との間隔確保	
	十分な人と人との間隔確保 (2m、最低1m)	人と人が触れ合わない間隔の確保
大声なし	人数上限なし	5,000人まで
		「感染防止安全計画」を策定した場合は 人数上限なし
大声あり	人数上限なし	(開催について慎重に判断)

<人数について>

○ 上記の人数は、主催者と参加者のいる場所が明確に分かれている場合（例えばプロスポーツイベントの選手と観客等）には参加者数のみとし、主催者と参加者のいる場所が明確に分かれていない場合（例えば 展示会の主催者と来場者等）には両者を合計した人数とします。

○ 同一施設内で、別々に入退場管理する等、人の流れが厳密に管理できる場合（例：同一展示場で、家具展と絵画展等、入退場口の異なる複数の催物が開催される場合）、各催物等に対し、人数上限を適用することができます。

○ 人数上限は、入退場管理が行われ、催物会場内の参加者数が特定できる場合には、催物会場に同時に滞在する最大の参加者数で算定してください。ただし、催物会場に同時に滞在する参加者数が分からない場合は、1日当たりの参加者数などを用い、施設内の収容状況を推定し、人数上限を算定してください。

<「大声なし」の考え方について>

○ 「大声なし」に該当するイベントにおいては、飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じることとします。

○ 「大声」とは、「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」と定義し、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に実施しないイベントは「大声あり」に該当します。

<大声の具体例>

- ・ 観客間の大声・長時間の会話
 - ・ スポーツイベントにおいて、反復・継続的に行われる応援歌の合唱
- ※得点時の一時的な歓声等は必ずしも大声に当たりません。

○ 飛沫が発生するおそれのある行為には、大声での会話を誘発するような、大音量のBGMや応援なども含まれます。

○ 適切なマスクの正しい着用については厚生労働省HP「国民の皆様へ（新型コロナウイルス感染症）」を参照してください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html